

第5回

開催日時 11月8日(日)
▼開会式 午前8時30分～
▼競技開始 午前9時～

伊賀市民スポーツフェスティバル開催

【競技種目と会場】

▼卓球

上野運動公園体育館

▼バレーボール

河合小学校・玉滝小学校・輛田小学校の各体育館

▼ソフトボール

いがまちスポーツセンター・霊峰中学校・西柘植小学校の各グラウンド

▼ゲートボール

阿山運動公園第1競技場

▼グラウンド・ゴルフ

大田山中学校グラウンド

▼綱引

ゆめドームうえの第2競技場

▼ターゲット・バードゴルフ

くれば水辺公園

▼カローリング(オープン競技)

三重県立上野商業高校体育館

※雨天の場合、ソフトボール、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフは中止します

【競技方法】

ブロック別の地区対抗戦とします。

※卓球、ターゲット・バードゴルフは個人戦もありますが、団体戦と兼ねることはできません

【参加資格】

①参加する地区に居住し、現住所があること

②1人1種目とする

【傷害などについて】

競技中の傷害などは、会場での応急処置を主催者側で行いますが、以後の責任は負いません。なお、大会当日は、主催者側で一日傷害保険に加入します。

【申込方法】

10月2日(金)までに、地区担当の体育指導委員が地区代表者の了解を得た上で、教育委員会スポーツ振興課へお申し込みください。

【申込先・問い合わせ】

教育委員会スポーツ振興課

TEL 22・9680
FAX 22・9692

防災の日

毎年9月1日は、大正12年の同日に発生した関東大震災にちなんで定められた「防災の日」です。また、この時期は台風などの風水害の多い時期でもあり、8月30日から9月5日までの1週間を「防災週間」として、地震に限らずさまざまな災害についての心構えを新たにする期間とされています

伊勢湾台風50年

対策の基礎となっています。

この「防災週間」が定められた経緯は、三重県内に大きな被害をもたらした「伊勢湾台風」が関係しています。

「伊勢湾台風(昭和34年台風第15号、国際名・ヴェラ[Vera])」は、昭和34年9月26日(土)に紀伊半島に上陸し、

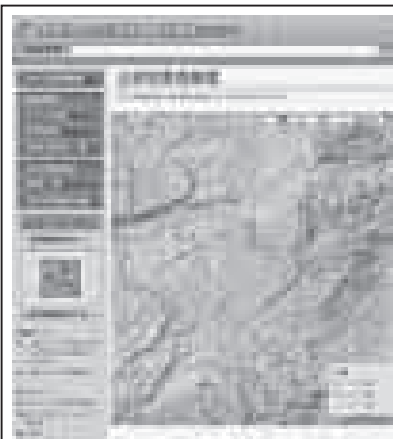
東海地方を中心に近畿から東海の広範囲で大きな被害を及ぼしました。全国で4,697

人の死者のうち三重県内では1,233人の死者を出すなど、その被害は甚大で、これを教訓に昭和36年災害対策基本法が制定され、現在に至るまでの災害

今年、その伊勢湾台風襲来から50年の節目の年であり、三重県、愛知県、岐阜県、名古屋市の三県一市で伊勢湾台風50年事業実行委員会を設立し、年間を通じてさまざまな行事や啓発活動を行っています。

伊勢湾台風を実際に体験

伊賀市土砂災害情報相互通報システム



された世代の方が少なくなっていく中で、貴重な教訓を今後の防災対策に活かしていくためにも、皆さんも家族や地域の方々など、身近な体験者の話を聞いてみてはいかがでしょうか。

伊賀市土砂災害情報相互通報システム

今年の7月には、山口県防府市をはじめ、各地に大きな被害をもたらした「中国・九州北部豪雨」のニュースを目の当たりにし、多くの方が改めて土砂災害の恐ろしさを認識されたのではないのでしょうか。こうした土砂災害の被害を防ぐには、早く正しい情報

- ①地図を5km範囲で区切り、土砂災害警戒情報の発表があったときは、危険度が高い順に、赤、橙、黄に色が塗られます
- ②画面左側の「雨量情報」の各項目を選択していただくこと市内20箇所の雨量観測局のデータを閲覧できます
- ③「土砂災害情報を通報」という部分をクリックしていただくこと身近に発生した災害の情報をパソコンから市へ通報することができます